



春はもろすべさに

暦の上では立春。梅のつばもふくらみ暖かい春は、もうすぐや
 ってきます。この冬と春を分ける行事として、二月三日、節分祭が
 各地で行われました。本町の慈覚大師誕生の地の壬生寺でも行われ、
 多くの善男善女でにぎわいました。また、これより先に町内の保育
 所、幼稚園等でも豆まきを行い、子供たちは、豆や菓子等の福を拾
 い大喜びでした。（写真は、第一保育所の豆まき風景です）

親として望ましい姿は… 親の役割は…

家庭の意識調査結果まとまる



町PTA連合会（大場伸一会長）では、青の年の非行に対す
る原因究明と対策を急いでいくため、昨年に続き、第2弾とし
て家庭の意識をアンケートにより調査し、その結果が
まとまりました。

今回の調査対象は、町内小、中学校および玉生高のPTA会
員400人で、二九八（回収率九八・八）から回答が寄せられ
ました。調査結果の中から上位項目を紹介していきます。

仕事を大切にするお父さん 理解しようとするお母さん

父親の良い姿

- ①仕事を大切にしている。 三七・〇％
- ②人のいいなりにならず自分の
意見をもっている。 一四・五％
- ③子供の行動を理解しようとし
努力している。 一三・八％
- ④社会や政治に対する広い視野
をもっている。 七・四％

父親の悪い姿

- ①が二つ子供の気持ちをわか
らうとしない。 一〇・五％
- ②自分勝手に家族のことは考
えない。 八・四％
- ③子供に用事をいつけばかり
いる。 六・九％
- ④読むものといえは週刊紙ばか
りで人間として成長しようと
いう意欲がない。 六・一％

母親の良い姿

- ①子供の行動や考え方を理解し
ようとしている。 四一・八％
- ②人のいいなりにならず自分の
意見をもっている。 九・七％
- ③ユーモアに富み明朗で一家を
明るくする。 五・九％
- ④家族サービスを第一と考えて
いる。 五・一％
- ⑤七きょうめんで整理整頓をよ
くする。 三・八％
- ⑥「仕事を大切に」「理解しよ
うと努力」「自分の意見をもつ
ている」を合せてと六〇％の
親は、健全な家庭教育を行つて
います。

お父さんの役割

- ①生活費を得る。 七七・二％
- ②家庭生活の方針を決める。 一一・二％
- ③家族だんらの中心。 三・六％
- ④家事・料理・洗たく・掃除。 〇・五％
- ⑤子供の勉強。 〇・五％
- ⑥家計のやりくり。 〇・三％
- ⑦その他。 六・四％
- ⑧「生活費を得る」が七・三％
で比率が高く、父親の役割が
明確になっていきます。

お母さんの役割

- ①遊びを否定するわけではない
が、家で勉強を中心に考え
たい。 八・九％
- ②勉強は必要最低限でよい。家
での生活は遊びを中心に考
えない。 八・九％
- ③勉強と遊びについては、各
家庭で関心の深い項目です。その
結果を見ますと、「勉強と遊び
のどちらか一方を強調するの
は正しくない、同じ比重で考え
たい」が五〇・八％で、どちらか
一方を強調するのではなく、両
方を同じようにならえていく家
庭が多いようです。
- ④以上、第二弾の調査の結果を
紹介しましたが、この調査は前
回と同じく、調査委員六名（大
場伸一、池、節子、小島秀代、
鈴木清治、松岡直直）が実施し
まとめたものです。

親孝行に ついでの教えは

- ①ある程度親につくすことは当
然だが無理をしてまで必要は
ない。 五・六％
- ②親が子の世話をするが当然
で親孝行を期待すべきでない。 二九・一％
- ③こまめで育ててきたのだから
親につくすのはあたりまえで
ある。 三・六％
- ④親孝行なんておしつけがまし
い反感を感じる。 二・三％
- ⑤その他。 八・九％

家庭での勉強と 遊びについて

- ①勉強と遊びのどちらか一方を
強調するのは正しくない、同
じ比重で考えたい。 五〇・八％
- ②勉強は学校だけで十分。家で
はのんびりと遊ばせたい。 一・六％
- ③将来のことを考えると勉強は
やはり大切、遊びは息抜き程
度でよい。 一四・〇％

意見が不一致の場合 どちらの意見を尊重 しますか

- ①父親の意見。 三八・三％
- ②意見が一致するまで話し合う。 三二・〇％
- ③母親の意見。 二一・九％
- ④その他。 七・八％
- ⑤意見の不一致のとき必ずしも
「父親の意見」により、決定す
るとは限らない結果を示してい
ます。

子供のしかり方で だたかことがありますか。

- ①ない。 五一・〇％
- ②ときどきある。 四五・七％
- ③よくある。 二一・八％
- ④その他。 〇・五％
- ⑤「ときどきある」と「よくあ
る」を合すると四八・五％で
約半数の家庭で、体罰が加えら
れるようです。

子供を だたか理由は

- ①口で言だけではきかないか
ら。 四九・〇％
- ②つい手を出してしまう。 二四・七％

勉強やしつけにつ いて父親と母親の 意見が一致しない ことがありますか

- ①ときどき。 六三・八％
- ②ない。 二九・三％
- ③よくある。 四・九％
- ④その他。 二・〇％
- ⑤意見の不一致が、「ときどき
ある」が六三・八％、「よくあ
る」が四・九％と、両方あわせ
ると六八・七％と割合の多いこ
とを示しています。

お父さんの役割

- ①生活費を得る。 七七・二％
- ②家庭生活の方針を決める。 一一・二％
- ③家族だんらの中心。 三・六％
- ④家事・料理・洗たく・掃除。 〇・五％
- ⑤子供の勉強。 〇・五％
- ⑥家計のやりくり。 〇・三％
- ⑦その他。 六・四％
- ⑧「生活費を得る」が七・三％
で比率が高く、父親の役割が
明確になっていきます。

家庭でしつけよう

新入学(園)児の交通安全

子供は、大人には考えられないような行動に出ることがよくあります。交通事故から子供の生命を守るには、子供特有の行動パターンを理解することが大切です。一般的な子供の行動特性としては、次のようなことが挙げられます。



大人とは違う行動パターン

交通安全教育

一つのことばに夢中になると周囲のことが目に入らなくなる



お母さんが道路の反対側にいるのを見つたり、遊んでいたボールなどが車道にころがっていったりすると、車の通るのも忘れて走り出してしまうことがありません。

その時々気分によって行動が変わる

子供は、喜怒哀楽がそのまま行動に表れることが多く、そのため、身の周りのことに対する注意力が散漫になることが多



「飛び出し」はなぜ危ないのか、止まっている自動車の下や後ろで遊ぶのがどうして危険なのか、言葉で注意するだけでなく、具体的に、現場で教える

「危ないよ」「注意してね」といった抽象的な言葉ではよく理解できない

子供は、自動車のそばやダンボール箱の中に入って遊んだりすることが好きです。物陰などで遊ぶと、運転手から気づかないことが多いので、たいへん危険です。



物陰で遊ぶ傾向がある

一応の交通ルールは理解できても、応用動作ができないことが多い
いつもの通学路では信号をきちんと守り、横断歩道を正しく渡れても、別の道路では、それができないことが多い。

よしあしにかかわらず、大人や年上の子のマネをする



大人が、黄信号のみに走って渡ったりすると、子供はマネをします。大人のルール違反は子供の交通安全のしつけに良くない影響を与えます。

壬生町民憲章 1. 思いやりに満ちた心であたたかい社会をつくります

社会人としてのスタート

五四三名が二十歳の実感をつかむ



今年は543名が20歳を迎えた成人式で、代表者への成人証、記念品を贈呈する。

いさづがあり、続いて教育委員長あいさつ、成人証授与、記念品贈呈、小学生代表から成人者代表への花束贈呈等があり、最後に成人者代表の小野れい子さんから、「将来いかなる困難に見舞われようとも、くじけず勇気と自信を持って精一杯立ちまわっていきます」と謝辞が述べられました。

式典終了後、成人者たちによる成人祭が行われ、町文化協会音楽部のリードで「若者たち」など合唱し成人を祝いました。



六美町北郡 坂本美保さん

今日、新しく成人を迎えたばかりの若者三人は、その心臓を語っていた。感謝を忘れず
一日一日を大切に



上新町 須釜健作さん

将来を見つめ
現在を大切に

一年間は、よく竹の節に例えられますが、成人式を迎え、私は人生の再スタートであると思っています。

偶然にも、自己概念の発達過程について、考える機会に恵まれました。自分が何を考え行動してきたのかを回想すると、苦笑することが多あります。自分を失い、無責任な行動を自時、注意してくれた友人や先生家族に感謝すると共に、これから、もっと自分を確立しながら生きていこうと思います。

昨年の十二月には、県知事選の投票をし、成人者としての自覚を新たにしたばかりですが、成人を迎え、社会、そして自分の責任を再確認しました。将来



西 部 奈良 勝さん

をしっかりと見つけ、現在を大切にしたいと思っています。
微力ながらも
社会に役立ちたい

成人式を迎え、これでやっと大人の仲間入りをしたといううれしく思う反面、社会の一員として考えると、その責任の大きさに驚いているのが実情です。
これまで私は、両親そして私をとりまく大勢の人たちによって、ささえられ、守られてきました。しかし、これからひとりとしての成人として、自分自身に責任を持つて行動しなければならぬ、と、痛感せずにはいられません。

さらに私は、まだまだ未熟な存在ではありますが、様々な人々と出会い、様々な経験を通して、自己を磨いていき、微力ながらも社会に役立っていく人間になりたいと思います。

壬生町民憲章 1. 自然と歴史を大切に、よりよい環境をつくります

レントゲン検診

健康管理に必ず受けよう

町では例年のとおり、昭和五十九年度レントゲン検診を、第一次（二十五日間）第二次（五

日間）を行いました。この住民健康診断（レントゲン検診）の受診率の向上で、早

め、結核患者が少なくなりまし
た。しかし、健康診断の受診率
が低い高齢層・小企業従事者
などの特定層に結核患者が偏在
する傾向が予想されます。
今後、このようなことのない
よう結核の根絶のため、また、
自分の健康管理のために、ま
た、一回の健康診断は必ず受けま
しょう。

レントゲン検診 結果まとまる

上記の表は、昭和五十九年度の町内ごとのレントゲン検診受診状況です。この表でもわかりますように、まだ、年一回のレントゲン検診を受けていない方が、まだ町内にも多くいます。ですが、自分の健康は自分で守らなければなりません。病気に
かかってからでは遅いのです。レントゲン検診は、必ず受けて健康で明るい生活を送りま
しょう。

寒くなると 多い成人病

今の季節のように寒くなると脳卒中、心臓病など、血液の通り道（循環器系）の病気で死亡する人が多くなります。その理由として、寒さにさらされると血圧が高くなる、ということが挙げられます。冬は、家庭での暖房をよくしたり、外へ出るときは、暖かい服装をして寒さを防ぎましょう。脳卒中や心臓病などの循環器系の成人病を防ぐには、日常生活に注意することが必要です。それには、規則正しい生活を送り、精神の安定を心がけ、酒やタバコを控えましょう。

昭和59年度 受診状況検診レントゲン

町名	該当者数	受診者数	受診率	町名	該当者数	受診者数	受診率
＜稲葉地区＞				＜壬生地区＞			
釜ヶ淵	66	34	51.5%	下表町	223	125	56.1%
原坪	182	87	47.8	中表横	83	55	66.3
鹿島	177	106	59.9	下今井	126	89	70.6
下馬	160	74	46.3	上表町	103	90	87.4
下町	156	86	55.1	東下台	261	190	72.8
上町	272	109	40.1	城下	219	156	71.2
本郷	173	66	38.2	舟栄町	116	83	71.6
本松原	161	28	17.4	舟栄町	134	91	67.9
西中	122	75	61.5	仲通	149	94	63.1
中央	135	64	47.4	上通	138	92	66.7
北台	95	55	57.9	三好	151	126	83.4
下台	95	44	46.3	旭町	137	78	56.9
下坪	121	70	57.9	三旭	175	95	54.3
東原	131	98	74.8	万新	178	151	84.8
鯉沼	87	37	42.5	上上	196	146	74.5
福和	224	153	68.3	西馬	163	111	68.1
小計	2,357	1,186	50.3	西馬	171	121	70.8
＜南犬飼地区＞				城高	188	153	81.4
北小	229	148	64.6	城南	182	146	80.2
安塚	456	309	67.8	馬場	113	91	80.5
安上	300	217	72.3	宿向	90	30	33.3
上田	222	167	75.2	宿向	83	63	75.9
上田	308	217	70.5	坪坪	48	24	50.0
中助	291	170	58.4	前坪	136	87	64.0
助谷	199	103	51.8	台坪	100	46	46.0
国谷	68	53	78.0	星の	145	101	69.7
国谷	172	113	65.7	至宝	474	331	69.8
国谷	183	127	69.4	六美	301	235	78.1
国谷	94	66	70.2	比一	92	54	58.7
国谷	6	3	50.0	綾町	76	72	94.7
国谷	64	52	81.3	綾町	66	50	75.8
緑町	27	13	48.1	幸町	108	74	68.5
緑町	140	89	63.6	幸町	117	91	77.8
安塚	128	107	83.6	幸町	134	102	76.1
安塚	125	100	80.0	幸町	52	44	84.6
小計	3,054	2,083	68.2	幸町	121	101	83.5
合計	11,315	7,475	66.1	幸町	91	76	83.5
				幸町	192	156	81.3
				幸町	73	44	60.3
				幸町	146	108	74.0
				幸町	53	34	64.2
				幸町	5,904	4,206	71.2

町史研究

あこれこれ

寺請制度(1)

江戸時代の民衆と寺院との密接な関係を示す一例に、寺請がある。

本来この制度は、徳川幕府が慶長十九（一六四）年に、キリスト教を禁止し、後に島原の乱後、宗門改役を置き、キリスト教徒の摘発・弾圧を行ったため、各地の寺院が、自分の檀家にはキリスト教徒はいないという宗門人別帳を作成したのが始まりである。

この人別帳には、一般にその寺の檀家の戸主以下家族、奉公人まで記載されたので、当然戸籍台帳としての機能をも果たすようになった。次の古文書は、戸籍の移動があった際の一例である。

宗門送之受

一拙寺旦那当村玄之松樹まつ今般貴寺御且中其御村紋次郎妻二様付参候二付拙寺方宗印相除申候間当御改役後後説宗門送り仍如件 下古山村寛政十三年三月 花蔵寺御幕田村

福智院役僧中

これは宗門送り状といわれるもので、下古山村花蔵寺檀家の玄之松の師であるまつが、幕田村福智院檀家の紋次郎に嫁入りしたので、花蔵寺の人別帳から除籍し、福智院の人別帳に入籍する様依頼したものである。この送り状を受けると、逆に福智院から「宗門請取状」が花蔵院に返され、これで現代でいえば、戸籍の除籍入籍、或は住民票の転入転出の業務が完了した訳である。この古文書の例は転出証明と婚姻届の両方の役目をしているといえる。宗門送り状の中には、婚姻ばかりでなく就職・転勤・転居等の例も数多く見えている。

町史編さんだより

42

剣の道 神道無念流と壬生

元禄社会は近世（徳川時代）において、文・武両道の最も華やかで時代といわれた。

当時壬生城下の藤葉村（壬生町大字壬生字藤葉）より、神道



福井翁生誕地 藤葉の祠

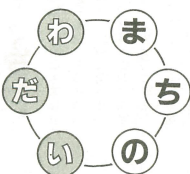
所へ提示する「寺請往来手形」や、就職の際の身分証明となる「奉公人請書」等が各寺院から発行される様になる。これらの

無念流、流祖福井兵右衛門嘉平が生れた（元禄十五年）ともいわれ、また一説には元禄十三年生れともいわれる。一村挙つて難村表町に移住したといわれている。

特に幕末から明治にかけては壬生島居藩において武の中心として神道無念流が主流を成している。その一例として、幕末、江戸の三大道場と称せられ、多くの名人、達人を輩出した九段下の「練兵館」（道場主、齋藤弥九郎）出身者が、同道場塾生の勲業で達人であった松昇がいる。これらの先達によって壬生城下の剣士養成は一段と活発になり、全国から多くの名人、達人が本町を訪れている。その代表格の例として、長州藩士の高杉晋作が幕末に来壬生、松昇を中心とした、在地の諸士と剣を交している。それらの内容については次回にしてこの項を終る。



宗門送り状



まちのわだ 風づくり 風あげ大会

町では、児童文化教室の事業として、一月二十七日親子風づくり・風あげ大会を町総合運動場で行いました。



親子が馴れない手つきで協力

児童文化教室

町では、児童文化教室の事業として、一月二十七日親子風づくり・風あげ大会を町総合運動場で行いました。この日は、午前中から風づくりの準備を受けながら、竹を細く割ってびこりからの風づくりに、馴れない手つきで親子が協力して取り組んでいました。午後の風あげ大会には九〇名が参加し、自作の風や市販の風を風に乗せ、青空に届くかのように高くあげて楽しんでいました。そして、自作の風の中から、創作に工夫をこらしたものにアイデア賞、風上げでは、風のあがり方を見て、安定してよくあがったものに、高くあがった賞が与えられました。その他参加賞を受け、親子共ども有意義な一日を過ごしました。

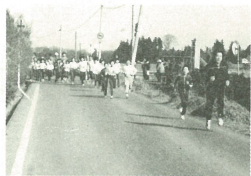
町民のひろば

「町民のひろば」はみんなで作るページです。まちのわだには、身近なコースや「まち」を「職場のまち」を紹介される方は、男女は問いませんがなるべく独身の方を「私の家族」は小学生男女の万、わたしの自慢料理」は主婦の方にご一報ください。

親子ふれあい

マラソン大会

藤井スポーツクラブ・PTA



持久力を競う藤井地区の親子

藤井スポーツクラブ（藤原総会長）と藤井小PTA（阿久津

藤井会長）では、一月十三日マラソンを通し個人の気力と、体力増強を図り、親子のつながりをより一層深めようと、第三回コミュニティ落葉マラソン大会を開きました。

大会には、藤井小（松岡邦直校長）の子どもたちと、その父兄約二〇〇人が参加し、小学校低学年（二・四）と高学年（四・五）に分かれ、その中へ父兄もいっしょに参加し、藤井小をスタートして農産道路へ入り、往復するコースで持久力を競い合いました。

競技の後、いっしょに走った父兄たちは、まだ体力に自信があると思っていたが、自分の体力不足を痛感し、わが子の体力が伸びていることにびっくりしていました。

大会終了後、父兄たちが作ってくれた焼きそばを、みんなで食べながら語り合い、親子ともども楽しく過ごしていました。

短歌

壬生町文化協会文芸部選

日の丸をかざして渡る二重橋宮中参賀の列に吾が居り。 佐藤 キミ

開病の友の部屋よりもの灯に歩みとどめぬ木枯の夜を。 谷原 芳

枕元に衣服たたみ寝につけば今日と云う日が冷やびえと過ぐ 塩沢 百

物置の屋根にあそべる寒雀ときにあらず身を翳うして

俳句

風の一を吹きて田舎駅 柴川 とめ

草紅葉殺生石を還巻きに 宇井 秋汀

路地を出て吹く木枯に真向いぬ 鈴木佳世子

月懸る木枯に影ゆがみをり 佐藤 淑子

私の家族

私のおとうさん

稲葉小学校六年 勝部 真由美



私の父さんは、毎日大工の仕事に励んでいます。久しぶりの休みの時も、急ぎの仕事をお願いされると、のびのびと休むこともできません。でも、帰った時は

疲れも見せず、玄関をガラッと開け「ただいま」と言ってく、茶の間にいる私の顔をのぞきこむように障子を開けてくれます。それから、もう一度「ただいま」と、元気に言います。私も「おかえりなさい」と言います。そして、お母さんがつくった夕飯を家族全員で食べます。食事



お父さんの責さん

をとりながら学校での出来事やテレビや新聞に出てくる珍らしい話を、みんなで語り合います。夜、私とテレビを見ていても、お父さんは、九時になると「先におねえ」と言って、布団に入ってしまう。私は元気にうに、「ただいま」と言って帰って来て、相当疲れているんだなあと感じます。たまに私が早く起きる時は、お父さんを起こします。ぐっすりとお父さんが寝ているので悪いような感じがしますが、仕事に遅れると困るので起こします。お父さん、これからも体に気を付けて、いつまでも元気で、私たちのために頑張ってください。

職場のわかも

小倉由子さん(20) 栃木フソー(株)



FUSOの可愛い娘さん

由子さんは、栃木フソーに入社して直ぐに設計室という職場に配属され、年十ヶ月になりました。

現在では、職場の花として若い男性社員の注目の的、又仕事に於いてもトレーサーとして立派に活躍し、職場でなくてはならない存在となっています。趣味は手芸で、マフラーとかセーターなどを編むこと。

(今は、自分の物がばかり編んでいるので「……」と寂しうに小声で語る) スポーツは、特にありませんが最近スキーに興味をもちました。

わたしの自慢料理

きゅうりの天火焼 国谷 二 大栗 トク



【材料】 4人分 きゅうり5本・ベーコン5枚・塩(大さじ2杯)・粉チーズ(大さじ2〜3杯)・バター(大さじ3〜4杯)
【作り方】 ①きゅうりは、1本を3cm位の長さに切ってから、10分ほどゆで横2つに切ります。②ベーコンはきゅうりの長さに合わせて切ります。③耐熱皿にバター大さじ2杯を塗り、ベーコンときゅうりを交互に入れ、塩小さじ1杯をふります。④粉チーズをふって、解かしたバター大さじ1杯をかけ、中温の天火で約10分焼くと出来上がりです。(レンジ又はオーブンを使用)
【このコーナーへは、どなたでも参加できますのでご一報ください】



みなさんからの善意

ありがとうございます

歳末たすけあい募金に、多くのみなさんからあなたたの善意が寄せられました。誠にありがとうございます。

歳末たすけあい募金

財源内訳
 壬生町議 六〇、〇〇〇円
 匿名 一二、八六三元
 合計 一、〇八、三三七円

歳末たすけあい募金
 一〇、〇〇〇円
 ガールスカウト日本連盟 本第十八回五〇、〇〇〇円
 (有)小林製作所 一〇、〇〇〇円
 杉本キク 緑町二丁目 二、八三九円
 稲葉小学校児童会 九、〇〇〇円
 おもちのまち焼肉一番 客棧一同 一七、七一一円
 独居老人 二四八

配布内訳
 被保護世帯 一五五世帯六八八
 要保護世帯 九一五世帯六八八
 合計 二、二〇二、二四〇円

事務費 一、〇〇〇円
 合計 二、二〇二、二四〇円

二月二十八日三月十三日

一月の町内価格調査結果

品名	単位・品質	最低値～最高値	平均	前月平均
小麦粉	1等 1kg	158～220	198	196
豚肉	もも 100g	120～180	162	163
サラダ油	ビシン入 1.650g	585～760	676	670
砂糖	上白糖 1kg	200～260	240	242
しょう油	濃口 1kg	218～280	249	249
塩さけ	100g	100～200	150	154
さばカン	水煮 2号 220g	95～150	130	128
インスタントコーヒー	150g	868～1,022	970	947
キャベツ	1kg	50～183	103	72
玉ネギ	1kg	190～280	210	207
卵	10個入 M	148～230	180	201
ちり紙	1,200枚	220～280	244	244
ティッシュペーパー	400枚	118～150	135	133
洗濯洗剤	2.65kg	750～910	865	865
台所用洗剤	380ml	129～225	161	161
ラップ	30cm×20m	110～206	172	169
アルミホイル	25cm×8m	99～155	127	129
灯油	18ℓ	1,350～1,500	1,446	1,509
プロパン	5㎡	2,600～2,850	2,707	2,462
ガソリン	レギュラー 1ℓ	140～147	144	146
軽油	1ℓ	95～110	106	107

六二〇、〇〇〇円

在宅重度障害者六人

二四、〇〇〇円

長期入所者一四施設五三人

二四〇、〇〇〇円

せせらぎ学園六八人

九〇、〇〇〇円

陸奥支所七人二〇、五〇〇円

ねたきり老人七六人

二四、〇〇〇円

ハンセン氏病発見

事務費 一、〇〇〇円

合計 二、二〇二、二四〇円

労働力調査に

ご協力ください

三月から六月(四か月間) 総務庁統計局では、国民の就業および不就業の状態について月々の変化を明らかにし、雇用失業対策その他各種経済計画などの基礎資料となるものです。今回は、羽生田の一部の地域が該当しますので、記入についてお手数をかけますが、ご協力くださるようお願いいたします。調査方法、内容については次のとおりです。

(調査期間)

昭和六十年三月から六月の四か月間。

(調査対象地域)

西部、中央自治会内の一部。(調査内容)

十五歳以上の人で、月末の一週間に仕事をしたか、何時間仕事をしたか、どんな仕事をしたかなど、月末一週間のありのまゝの状態の調査です。

“あとで”より

“いま”が大切

火の始末

春の全国火災予防運動

二月二十八日三月十三日



まちのうごき	
2月1日現在	
人口	36,950人 (+42)
男	18,352人 (+15)
女	18,598人 (+27)
世帯数	10,395世帯 (+9)
() 内は前月比	